

ヤングアダルトのための読書情報誌！

Ya-Room.com

第68号

令和6年（2024年）7月 発行



草加市立中央図書館ホームページ

<https://www.lib.city.soka.saitama.jp/>

ティーン向けの本の紹介や Ya-Room.com

のバックナンバーはこちらから



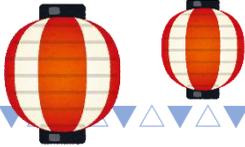
草加市電子図書館

<https://web.d-library.jp/sokad/>

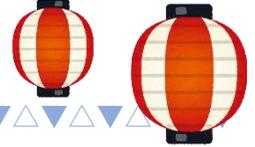
スマホやタブレット

パソコンで本が読めます





文化祭シーズンがやってきました



他校や地域との交流、志望校の雰囲気や校風・伝統も感じられる一大イベント！既に準備を始めているところも多く、一部では終了しているところも…。日ごろの成果が垣間見えるさまざまな企画に、胸が熱くなること必至！！今回は、そんな文化祭をテーマにしたおすすめの小説や、装飾・企画に関するアイデアブックをご紹介します。

『日向丘中学校カウンセラー室 〔2〕』

まはら 三桃／著（アリス館／刊）

文化祭ならではの悩み相談続々？

行く先々でも、カウンセラー綾さん活躍中です！ 悩める生徒たちのお話お聴きします。シリーズ二作目。

『13歳からのファシリテーション』

ちゃん せいこ／著（メイツユニバーサルコンテンツ／刊）

クラスの出し物を考える時の話し合いも思い出の一つ。みんなの意見を尊重しながら、うまくまとめる方法はあるかな？

『予測不能ショートストーリーズ 文化祭編』 にかいどう 青／著（講談社／刊）

ミラクルなお話が盛りだくさん。

短編集なのでサクサク読めるのが魅力的。不意を突かれないう要注意？文化祭が始まる前からソワソワが止まらない。

『みんなで描こう！黒板アート』

すずき らな／著（誠文堂新光社／刊）

必要なのは黒板とチョークだけ。

普段は授業に使われるばかりの黒板を巨大なキャンバスにして、イチオシのフォトスポットを作ってみよう！

他にもこんな本があるよ！

- ・『必ず盛り上がる文化祭ガイド』 森 俊二／編著（学事出版／刊）
- ・『文化祭企画・アイデア事典』 彩図社編集部／編（彩図社／刊）

ここ数年はコロナ感染症予防のため、大きな制約が設けられたうえでの開催でしたが、それもどんどん緩和されて一般公開に向けて準備しているところが増えているそうです。参加される際は、事前にチェックしておきましょう。

『救いの森』

小林由香/著(角川春樹事務所/刊)

この本は、児童虐待やいじめで絶たれてしまう尊い命を守るために、生命の危機を感じた子供が自らスイッチを押せるライフバンドの着用が義務づけられた世界のお話です。

主人公はその通報を受けて駆けつける児童救命士。子供たちに真摯に向き合う主人公の成長や、“本気で誰かを救いたいなら自分自身も傷つく必要がある”という児童救命士たちの思いが心に響きます。

人々が普通に生きていける環境がどれだけ大切で幸せなことか実感するお話でした。重いストーリーになっていますが、命のありがたみや人を救うことの難しさなどたくさんのが感じられ、得られる物語です。ぜひお手に取って楽しんでみてください。



(3年生・S)

『スープ屋しずくの謎解き朝ごはん』

友井羊/著(宝島社/刊)

この本のおすすめポイントは温かさに溢れているところです。特にそう感じる点を3つ挙げていきます。

「謎解き」には殺人事件といった怖いイメージを持つ方も多いと思います。しかし、このお話では日常の中で起きた謎をスープ屋しずくの店主である麻野さんが解き明かしていきます。麻野さん独特のリズムでの謎解きは読み手に寄り添ってくれます。

また、スープ屋しずくの営業は昼と夜がメインですが、ひっそりと早朝二時間だけの営業を行なっています。昼や夜とは違い、宣伝を行わず、ほとんどが常連客という状況なので多くの謎解きはこの時間に行われます。早朝を感じさせる雰囲気を読み取るとより優しい気持ちになります。

なにより、麻野さん特製のスープの描写が魅力的です。お客さんの悩みを聞きながらリズムカルにスープを作る音や出来たてのスープの様子が繊細に表現されていて、食欲がわいてきます。

この本を手にとって、優しくてゆったりした気持ちになってみませんか？



(2年生・O)

<第70回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書について>

<中学校の部>

- | | | |
|---------------------|--------------|---------|
| ■希望のひとしづく | キース・カラブレーゼ／著 | 理論社 |
| ■ノクツドウライオウ | 佐藤 まどか／著 | あすなる書房 |
| ■アフリカで、バッグの会社はじめました | 江口 絵理／著 | せ・え・ら書房 |

<高等学校の部>

- | | | |
|---------------|------------|--------|
| ■宙わたる教室 | 伊与原 新／著 | 文藝春秋 |
| ■優等生サバイバル | ファン ヨンミン／作 | 評論社 |
| ■私の職場はサバンナです！ | 太田 ゆか／著 | 河出書房新社 |

課題図書は6月1日～8月31日までの間延長ができません。

また、貸出・予約共に1枚のカードで2冊までとなります。

自動貸出機での貸出手続きは出来ません。貸出カウンターで借りてください。

たくさんの方が利用できるようご協力をお願いします。

夏のテーマ本「夏休みの宿題に役立つ本」

7月1日～8月31日までの間、YAコーナーにテーマ本がでています。

貸出・予約はともに1枚のカードで2冊まで。

延長は出来ません。返却期限厳守にご協力ください。

【アクセス】

獨協大学前<草加松原>駅西口 徒歩1分

【開館時間】

月・水～土 9時～20時

日・祝日 9時～17時

火 休館日（祝日は除く）

発行者：草加市立中央図書館

住所：〒340-0041

埼玉県草加市松原1-1-9

電話：048-946-3000 FAX：048-944-3800

